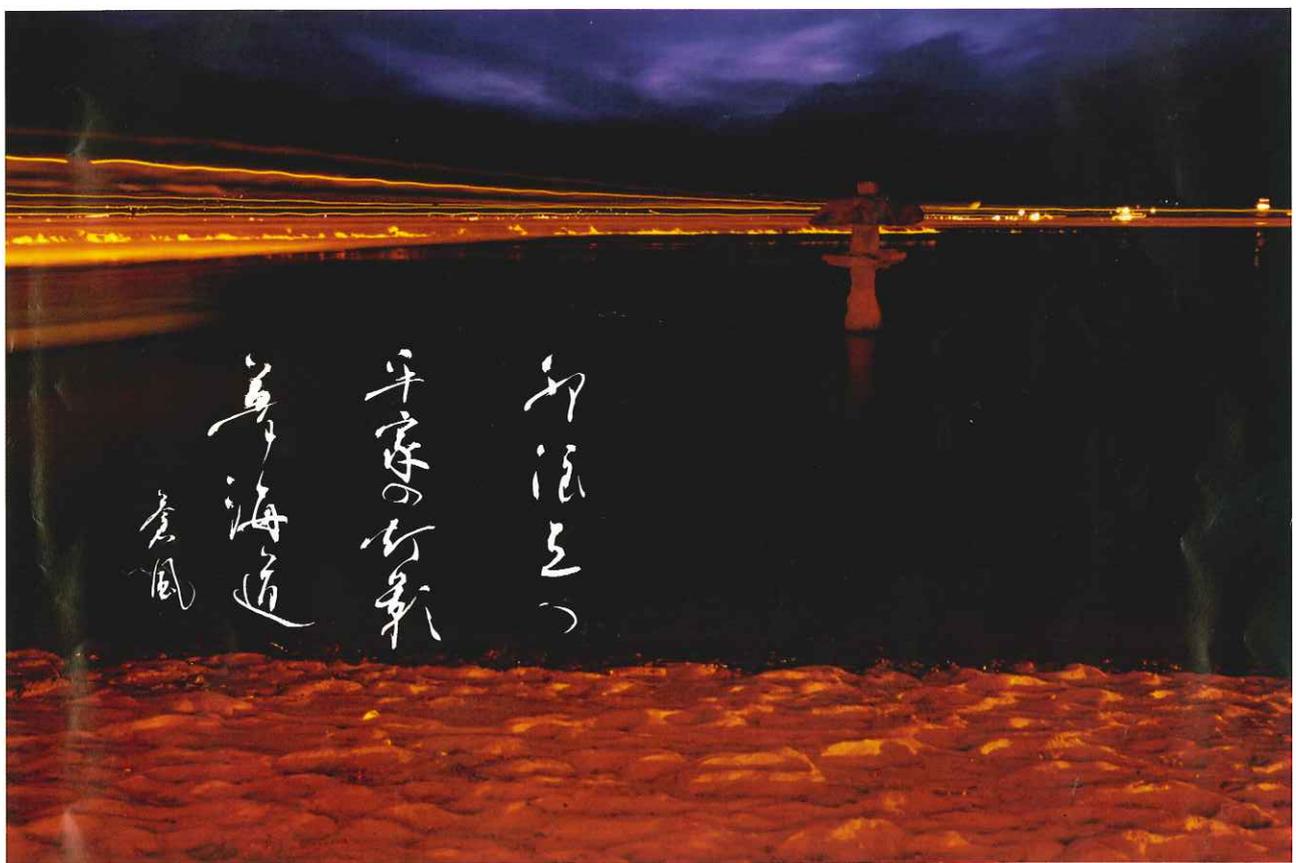


ひろしまの文化



第30号

広島県文化団体連合会

■ もくじ

☆ごあいさつ	
広島県文化団体連合会会長 重本繁行	2
☆文化随想	
広島県文化団体連合会顧問 榎坪一誠	3
☆平成23年度総会開催	4
☆平成23年度文化研究会等講師招へい事業	4
☆平成23年度後援事業	5
☆平成23年度中国・四国ブロック県域文化団体連絡会議	5
☆第31回文化講演会	5
☆けんみん文化祭ひろしま11開催結果	6
☆広島文化賞・広島文化賞新人賞	7
☆広島県地域文化功労者表彰	7
☆平成24年度総会開催	8
☆平成24年度文化研究会等講師招へい事業	8
☆平成24年度後援事業	9
☆第32回文化講演会	10・11
☆けんみん文化祭ひろしま12開催結果	12
☆広島文化賞	13
☆広島県地域文化功労者表彰	13
☆市町だより	
呉市文化団体連合会	14
☆広島県文化団体連合会構成団体一覧・役員一覧・編集後記	



【表紙の説明】

俳句：『卯浪立つ 平家の灯影 夢海道』

尾道市文化協会 元副会長

根角蒼風

書：尾道市文化協会 美術部副部長

鈴木辰男

写真：『紅い砂』

尾道市文化協会 会計

川本洋子

題字：故仁井岡武司元会長の揮毫

ごあいさつ

～新年度を迎えるにあたって～



広島県文化団体連合会
会長 重本 繁行

私が広島県文化団体連合会会長の任を仰せつかり、早や9か月が経過いたしました。就任当初は、責任の重さに戸惑い、まずは、各地区の活動状況を把握し、そして交友を深めるため、「けんみん文化祭ひろしま」の大会であります「地区フェスティバル」や「分野別フェスティバル」などに、出掛けようと考えました。結果、東広島地区の地区フェスティバルと、分野別フェスティバルでは、呉市で開催された合唱・洋楽フェスティバル、廿日市市で開催された和太鼓の祭典、今回2回目になります府中市で開催された展示フェスティバルの3か所、そして、府中町で開催された文化講演会にお邪魔することができました。25年度は、できる限り多くの会場を訪れたいと思っておりますので、何卒ご案内のほど、よろしく願いいたします。

さて、昨年9月には、古典の日に関する法律が公布・施行され、11月1日が「古典の日」と定められました。これは、日本の文化において重要な位置を占め、優れた価値を有する古典について、国民が親しむことを促し、広く根づかせることを目的として制定されました。日本に古来から伝わる音楽や舞いなどをその内容とするけんみん文化祭ひろしまへ共催しております我が県文連も、その活性化を期待しているところであり、また、貢献していかなければならないと考えております。

幸い、広島県には、700年の歴史があり、継承されている演劇としては世界最古といわれる「能」の世界において、数少ない女性能楽師である大島衣恵さんが福山市におられます。この方は、長く喜多流で女人禁制とされてきたシテ役（主役）を初めて演じられたことでも有名です。また、能とともに歴史をはぐくんできた狂言の分野において活躍されている狂言師の丸石やすしさんは、廿日市市出身です。このように、広島県には伝統的な舞台芸術の優れた担い手が多くおられます。県文連といたしましても、古典の日の制定を機に、広島県の誇りであるこれらの舞台芸術を県全域でご紹介し、地域文化の振興に寄与していくことが使命であると考えております。

私はこれまで、廿日市市文化協会の副会長、会長として、知名度の向上や地域文化活動の振興に取り組んでまいりました。今後は、県文連の会長として、「笑い」と「笑顔」をモットーに各市町の会長の皆様とともに県全体の地域文化の振興に取り組んでまいりたいと考えておりますので、ご協力、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

文化随想

～幸福力を高める文化力～



広島県文化団体連合会
顧問 槇坪 一誠

皆様のご支援のもと平成17年から県文連副会長、20年から会長を務めて参りましたが、昨年3月から体調を崩し、6月の総会をもって会長を辞任致しました。関係者の皆様大変ご迷惑をお掛けしましたこととお詫び申し上げます。他の組織の会長職なども降り治療に専念した結果、10月には回復し花関係の仕事は再開しました。県文連の方では顧問にさせて頂きましたので、これからはその立場から更なる文化の振興・発展に努めてゆきたいと思っております。

私の会長在任中には、県文連として文化講演会・講師招へい事業・けんみん文化祭との共催事業などを行ったり、昭和56年 県文連設立以来あまり変更の無かった会則を見直し、現在の県文連の実情に合った県文連の役割や活動がより有意義に効果的に発揮できるよう変更致しました。平成23年は県文連創立30周年記念の年を迎えましたので、県文連としては初めての事ですが記念誌を発行したり、記念講演会・記念式典・祝賀会を行政関係ほかのご支援を頂いて盛大に開催することができました。また私は平成20年から4年間けんみん文化祭ひろしま実行委員会副会長にも就任し、この総会などでは会長である広島県知事の代理として議長を務め、この運営にも携わりました。この中でこれまでのけんみん文化祭は舞台関係と文芸関係の事業が主体で、絵画・書などの美術系以外の展示関係事業(生け花・ししゅう・人形など)は全く無かったのですが、平成22年から隔年で開催することを決め、第1回大会は同年10月末に呉市体育館において花関係の「華・花フェスティバル」として開催しました。生け花・フラワーデザイン・押し花・盆栽ほかの優秀な作品が全県下から約400点出品され、同時開催の呉文連総合展の作品と合わせ1000点が広い会場を埋め尽し、3日間で約1万人の来場者があり大盛況でした。第2回目の大会は昨年11月に府中市で「彩る手芸の祭典」として、ししゅう・キルト・編みもの・つまみ絵などの展示フェスティバルが盛大に開催されました。このことにより県内全域のより広い分野の文化振興、発展を図るけんみん文化祭がより内容の充実した文化事業になって来たと思っております。

近年の日本は「空白の20年」とも言われ、デフレ・円高などによる景気の低迷・不況に陥っており、国民の閉そく感が高まるばかりでした。昨年末の衆議院選挙により自民党政権となり、安倍新首相の新政策が発表されて、円安・株高が進み、やや景気回復のきざしが見えてきましたが、現実のものとなるには なお 時間がかかりそうです。この不況時代の中であって、2年前の東日本大震災の被災者の方々は未だに大変辛い思いをされています。家族も家も何もかも無くされた方、原発事故の為、未だに避難生活を余儀なくされている方など、生きる望みも失いかけた方々に心の安らぎ・癒し・明日への希望を与えてくれたのは歌や踊り・お花など様々な文化の力によるものでした。全ての人々の人生における最大の望みは、金やモノは充分に無くても健康で心ゆたかな幸せな暮らしが出来ることであり、この幸福への力…幸福力を作ってくれるのが文化力であると思っております。

県文連は昨年从重本会長を中心とする新執行部となりました。これから更に組織を上げての文化活動に取り組み、県民の文化力を高め、心ゆたかな元気で活力ある広島県となるよう邁進して頂きたいと願っております。

平成23年度総会開催

期日 平成23年6月18日(土)

場所 鯉城会館 5Fパール

平成23年度広島県文化団体連合会総会が、平成23年6月18日(土)に鯉城会館において開催されました。榎坪会長(当時)あいさつの後、議事に入りました。

1. 平成22年度事業実施報告及び決算報告について
2. 平成23年度事業実施計画(案)及び予算(案)について
3. 役員の変更について

平成23年6月23日で2年の任期を迎えるため、役員の変更を行いました。任期は、平成25年6月までです。

また、創立30周年記念式典・祝賀会を同日開催し、これまで当連合会の発展に尽力された谷口芳松氏・平井隆夫氏を功労者として表彰しました。



◀◀ 平成23年度文化研究会等講師招へい事業 ▶▶

平成23年度も、加入文化団体が行う講習会や研修会等の開催による指導者の育成及び講師の派遣事業を助成しました。(助成金額は1事業につき3万円を限度としています。)

◆平成23年度の文化研究会等講師招へい事業の一部を御紹介します。

講師名	事業名	市町名
伊藤一彦(歌人)	呉市春の文化祭 第100回呉短歌大会	呉市
中峠房江(人形劇団)	読書のひろばスペシャル 人形劇団「あひる座」公演	熊野町
三浦恭子(歌人)	第22回万葉の里・東広島安芸津短歌大会	東広島市
岡笑巳子, 中本悦子 他2名 (茶道家)	お茶の点前体験教室	三原市
松本和将(ピアニスト)	第30回尾道新人演奏会	尾道市
久保たかし, 中村哲郎, こだままさこ(作詞作曲家)	第11回福山文化連盟カラオケ大会	福山市

岩永正志(農学博士)	のぞみが丘文化祭	三次市
板倉孝子(俳人)	庄原市文芸大会	庄原市

平成23年度後援事業

◆平成23年度の後援事業は次のとおりです。

事業名	開催期間・場所	主催者
第44回中国幼年美術夏季大学	H23.8.20(土) 国民宿舍みやじま「杜の宿」	中国幼年美術の会
第29回芸術祭	H24.3.11(日) 府中町生涯学習センター	あきふちゅう文化協会

平成23年度中国・四国ブロック県域文化団体連絡会議

期日 平成23年10月8日(土)
場所 いよてつ会館3階アイビスホール

中国・四国ブロック県域文化団体連絡会議が、平成23年10月8日(土)に愛媛県松山市において開催されました。愛媛県文化協会会長あいさつの後、議題に入り、各県域文化団体の取り組みの状況や抱えている問題等を意見交換しました。

第31回文化講演会 (広島県文化団体連合会)

■期日 平成23年6月18日(土)
■会場 広島県民文化センターホール
■講師 丸石やすし(狂言師)

第31回文化講演会を創立30周年記念事業としまして、平成23年度総会と同日の6月18日に、廿日市市出身の狂言師丸石やすし氏をお迎えし、県民文化センターホールにおいて開催しました。

前半の講演では、丸石さんの狂言との出会いのエピソードや狂言独特の笑い方のレクチャーなどで大変盛り上がり、後半は、茂山家の方々と演目「蝸牛」を披露していただき、会場は笑いの渦に包まれました。



けんみん文化祭ひろしま '11 開催結果

(1) 総合フェスティバル 開催期日:平成23年10月23日(日) 開催会場:はつかいち文化ホールさくらびあ(廿日市市)
 (2) 分野別フェスティバル

分野名		団体名		
和太鼓の祭典 10月2日(日) 安芸高田市民文化センター (出演19団体(318人) 入場者数1,100人)	小・中学生	最優秀団体	大竹一番太鼓ジュニア“童夢”(大竹市)	
		優秀団体	宇品みなと太鼓(広島市) 十五鼓の会(府中市)	
	一般	最優秀団体	文教太鼓(広島市)	
		優秀団体	広島県立湯来南高等学校和太鼓部(広島市) 大竹一番太鼓(大竹市)	
民謡民舞の祭典 10月9日(日) 庄原市民会館(出演29団体(300人) 入場者数800人)		最優秀団体	広島県民踊協合金山教室白島支部(広島市)	
		優秀団体	広島山川流民謡会(熊野町)	
			音戸の舟唄保存会(呉市) 本篠流民謡さざなみ会(福山市)	
邦楽・日本舞踊の祭典 10月30日(日) しまなみ交流館(出演21団体(163人) 入場者数510人)	邦楽	最優秀団体	和楽器集団ぐるーぶ樹(広島市)	
		優秀団体	邦楽グループ「KAMO」(東広島市)	
	日本舞踊	最優秀団体	藤間流ふじもん会(尾道市)	
		優秀団体	花ノ本寿舞社中(三次市)	
芸能の祭典11月20日(日) 福山市神辺文化会館 (出演41団体(451人) 入場者数1,500人)	大正琴	最優秀団体	琴伝流大正琴はつかいちハーモニー(廿日市市)	
		優秀団体	琴伝流大正琴「琴響会」(呉市) 琴城流大正琴東城支部(庄原市)	
	銭太鼓	最優秀団体	宮坂流津山銭太鼓保存会福富支部(東広島市)	
		優秀団体	銭太鼓高杉会(三次市) 広島立川会銭太鼓山川流本部(熊野町)	
	新舞踊	最優秀団体	水木会(三次市)	
		優秀団体	新三舞会(東広島市) 広島県民踊柴田教室豊平さなえ会(北広島町)	
	芸能	奨励賞	本篠秀芸鶯会(呉市)	
			くちわエンジェルズ(庄原市)	
			まだまだ輪っ会連(北広島町)	
	ミュージックフェスティバル 11月27日(日) 三原市芸術文化センターポポロ (出演24団体(680人) 入場者数1,200人)	合唱	最優秀団体	安田学園安田女子高等学校音楽部(広島市)
優秀団体			尾道女声合唱団まどか(尾道市) 広島ジュニア・コーラス&フェミニンコール広島(広島市)	
洋楽		最優秀団体	広島シンフォニック・ファミリア吹奏楽団(府中町)	
		優秀団体	フルートアンサンブルElieku(広島市) 広島城北中・高等学校吹奏楽部(広島市)	
吟詠剣詩舞の祭典 11月27日(日) 坂町町民センター(出演14団体(187人) 入場者数650人)		最優秀団体	八千代町剣詩舞教室(安芸高田市)	
		優秀団体	水真流桂林吟詠会(廿日市市)	
			吟詠宝山流総本部(呉市) 水真流九嶺吟詠会(呉市)	
洋舞フェスティバル 12月4日(日) 呉市文化ホール(出演12団体(181人) 入場者数1,187人)		最優秀団体	石原バレエアカデミー(呉市)	
		優秀団体	芥川瑞枝バレエ研究所(広島市)	
			タップイン広島(広島市)	
演劇・ミュージカルの祭典 12月4日(日) 三次市文化会館(出演4団体(57人) 入場者数384人)		最優秀団体	福山市民ミュージカル(福山市)	
		優秀団体	びんご府中あじさい劇団(府中市)	
分野名		入賞者数	応募者数	
文芸祭合同大会 12月18日(日) 鯉城会館(入場者数231人)	短歌	入賞各8名	小中高の部(応募数2,547)	一般の部(応募数365)
	俳句	入賞各8名	小中高の部(応募数4,725)	一般の部(応募数445)
	現代詩	入賞各8名	小中高の部(応募数355)	一般の部(応募数79)
	川柳	入賞各8名	小中の部(応募数1,555)	高校・一般の部(応募数500)

(3) 地区フェスティバル

地区名	大会名称	開催期日	開催会場
西部 呉・安芸	第22回けんみん文化祭西部地区フェスティバル	平成24年 2月19日(日)	アゼリアホール(大竹市)
	平成23年度けんみん文化祭第22回呉・安芸地区フェスティバル	平成24年 2月 5日(日)	呉市文化ホール(呉市)
芸北	けんみん文化祭ひろしま'11芸北地区フェスティバル	平成23年11月27日(日)	安芸高田市民文化センター(安芸高田市)
		平成24年 3月11日(日)	戸河内ふれあいセンター(安芸太田町)
東広島	けんみん文化祭2011東広島地区フェスティバル	平成23年 9月11日(日)	東広島市中央生涯学習センター(東広島市)
尾三	第22回けんみん文化祭尾三地区総合文化祭	平成24年 2月12日(日)	尾道市しまなみ交流館(尾道市)
		平成24年 2月19日(日)	三原市芸術文化センター(三原市)
		平成24年 3月 4日(日)	せらにشتاونセンター(世羅町)
福山	けんみん文化祭ひろしま'11福山地区フェスティバル	平成24年 1月22日(日)	府中市文化センター(府中市)
備北	第22回けんみん文化祭備北地区フェスティバル	平成23年11月13日(日)	三次市文化会館(三次市)
		平成24年 3月 4日(日)	庄原市民会館(庄原市)

広島文化賞・広島文化賞新人賞

心豊かなうるおいのある地域社会の創造に寄与するため、地域文化の向上、普及に貢献した個人や団体を顕彰する公益財団法人ひろしま文化振興財団の「第32回広島文化賞」の贈呈式が平成23年11月14日(月)鯉城会館にて、「第4回広島文化賞新人賞」の贈呈式が平成23年8月13日(土)ALSOKホール(現・上野学園ホール)にて行われ、次の方が受賞されました。

広島文化賞

古庵千恵子
(呉市:美術・陶芸)



三上孝徳
(北広島市:美術・刀匠)



広島文化賞新人賞

萩原麻未
(広島市:音楽・ピアノ)



広島県地域文化功労者表彰

広島県の多彩な豊かさや活力の創造に寄与することを目的に、地域交流・国際交流の推進、教育・学術・文化の振興、伝統的産業、風習の保存研究等に功労があった団体と個人を顕彰する「広島県地域文化功労者表彰」が平成23年11月28日(月)広島県庁において行われ、次の方が受賞されました。

個人の部

貝原司研(広島市:書道)
三上孝徳(北広島町:刀匠)
光成 洋(広島市:音楽)

団体の部

安芸のはやし田連合保存会
(北広島・安芸高田市:
はやし田の保存・継承)
広島メンネルコール
(広島市:男声合唱団)



(後列左側から)安芸のはやし田連合保存会 上野一彦さん、広島メンネルコール 副団長 松本隆史さん
(前列左側から)安芸のはやし田連合保存会 代表 大下俊幸さん、広島メンネルコール 団長 国分裕さん、湯崎知事、貝原司研さん、三上孝徳さん、光成洋さん

平成24年度総会開催

期日 平成24年6月13日(水)

場所 鯉城会館 5Fルビー

平成24年度広島県文化団体連合会総会が、平成24年6月13日(水)に鯉城会館において開催されました。重本副会長(当時)あいさつの後、議事に入りました。

1. 平成23年度事業実施報告及び決算報告について
2. 平成24年度事業実施計画(案)及び予算(案)について
3. 会則の一部改正について
4. 役員の変更について

地区会長に異動があったため、役員の変更を行いました。(巻末参照)任期は、平成25年6月までです。

平成24年度文化研究会等講師招へい事業

平成24年度も、加入文化団体が行う講習会や研修会等の開催による指導者の育成及び講師の派遣事業を助成しました。(助成金額は1事業につき3万円を限度としています。)

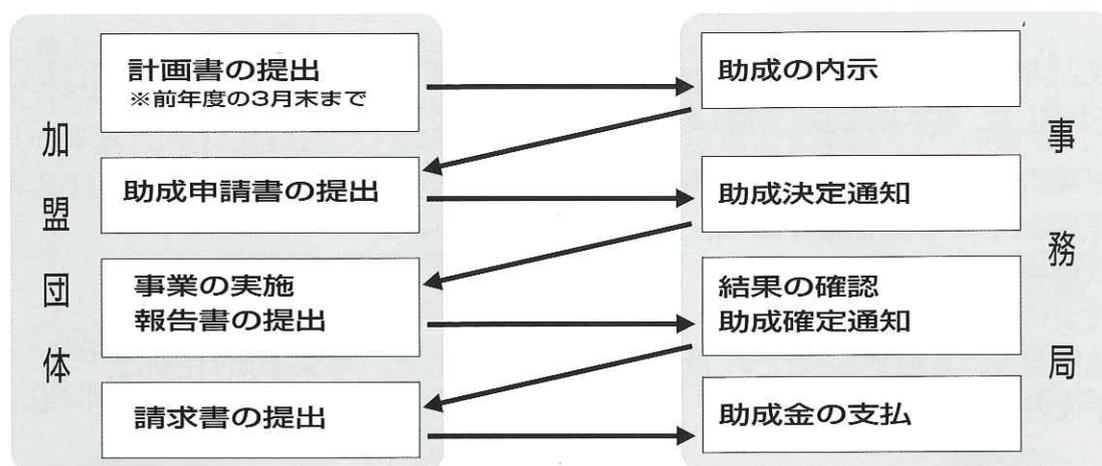
◆平成24年度の文化研究会等講師招へい事業の一部を御紹介します。

講師名	事業名	市町名
柴崎寛山(吟詠)	文化講演会	大竹市
見延典子(作家)	第33回文化講演会	廿日市市
東涼太(サクソフォン奏者)	カルテットスピリタスコンサート	熊野町
藤井康生(ギタリスト)	江田島市文化協会 音楽祭	江田島市
光成元秀 他19名(画家)	第8回【ふくやま“ばらの絵”公募展】	福山市
岩崎清一郎(小説家)	庄原市文芸大賞	庄原市
三浦恭子(歌人)	第9回みよし文化祭「短歌大会」	三次市
大枝美紀子(華道家)	生け花ワークショップ	三原市

今後も文化研究会等講師招へい事業を実施していく予定ですので、講演会や研究会などに積極的に活用し、一層地域文化の振興に努めてくださるようお願いいたします。

なお、ご不明な点等がございましたらお気軽にお問い合わせください。

文化研究会等講師招へい事業の流れ



文化・芸術団体の活動に対する助成制度情報

●公益財団法人ひろしま文化振興財団 文化団体助成事業

県民の自主的な文化活動を支援し、個性豊かな地域文化の発展を図ることを目的に、県内の文化活動団体が実施する文化事業に対して助成金を交付しています。(申込時期 11月～1月)

●エネルギー 文化・スポーツ財団 助成事業

中国地域に所在する団体が主催し、中国地域在住者が過半数を占める活動で、中国地域内において行う活動に対する支援(対象分野:美術・音楽・伝統文化・スポーツ)(申込時期 前期:10月～11月, 後期:5月～6月)

この他にも、様々な団体による助成事業があります。詳しい情報をインターネット上のWEBサイト「ブンカッキーネットひろしま」に掲載しています。ぜひご利用ください。
(アドレス <http://www.bunkacky.jp/dantai/josei.php>)

ブンカッキーネット 助成

検索

平成24年度後援事業

◆平成24年度の後援事業は次のとおりです。

事業名	開催期間・場所	主催者
第45回中国幼年美術夏季大学	H24.8.18 (土) 国民宿舎 みやじま「杜の宿」	中国幼年美術の会
第30回芸術祭・ 第28回美術部 文芸部 合同作品展	H25.3.17 (日) 安芸府中学習センター	あきふちゅう文化協会

※平成24年度中国・四国ブロック県域文化団体連絡会議の開催は中止となりました。

第32回文化講演会 (あきふちゅう文化協会)

- 期日 平成24年12月21日(金)
- 会場 安芸府中生涯学習センターくすのきプラザ
- 講師 宮川花子(漫才師)

あきふちゅう文化協会
会長 久保本 寂

あきふちゅう文化協会創立30周年記念事業として宮川花子氏を招き、演題を「花子の生き生きライフ」家族の絆と愛,そして健康に生きることの素晴らしさというテーマで講話をいただきました。

当日は、あいにく雨天でしたが多くの聴衆で会場はいっぱいとなり、ご自身、夫の大介氏の闘病生活を通し気付かされたこと、仕事への姿勢が変わっていったこと、決してあきらめず前向きに生きていくことが大切なのだと感じたことなど、時折、ユーモアを交えながらのお話は、笑いと涙で会場を大いに沸かせました。

講話の内容は決して明るく楽しいものではないのですが、宮川氏の持前のバイタリティと明るさで聴衆を惹きつけ、講演時間の90分間はあっという間に過ぎていきました。

講演終了後にアンケートをとりましたが、「花子さんの前向きな人生はすばらしい。」「話が面白く共感する所が多々あった。」「笑顔で前向きになれました。」「花子さんがとても明るいこと、夫の大介さんをとても大事にされていることが伝わった。」「考え方一つで前向きになれることが分かりました。」等々の感想を多数頂き、聴衆の皆さんにはおおむね好評であったと喜んでおります。

私共、あきふちゅう文化協会といたしましても、この30周年を機に、文化活動をより活発化させ、府中町が文化の香り高い町となるようがんばって参りたいと思います。



第32回文化講演会 (庄原市文化協会)

■期日 平成24年9月29日(土)

■会場 庄原市民会館ホール

■講師 林覚乗(福岡県南蔵院第二十三世住職)

庄原市文化協会
会長 清光 康子

第32回広島県文化団体連合会文化講演会を、平成24年9月29日に、講師として福岡県南蔵院第二十三世住職林覚乗先生においでいただき、庄原市民会館において庄原市文化協会との共同主催で開催した。

オープニングで、文化協会らしい味が出せたらと、都山流尺八竹林軒大師範・岸湧山氏の演奏「鶴の巣籠もり」に合わせて、花柳流師匠花柳幸之龍さん・太田也恵さん親子の優雅な日舞で華を添えてもらった。

講演の演題は「心豊かに生きる」で、東日本大震災や尖閣諸島の問題等、国の内外に多くの課題を抱えている現状から始まり、今の一人ひとりの生き方の有り様について語られ、真に心豊かに生きるということは自分自身の在りかたにかかっており、常に人を大切にする心をもつということ。特に他人の悪口を言わない。他人の悪口を言っても決して己の心は豊かにはならない。また、自分は一人で生きているのではなく、多くの人々の支えによって生かされていることなど、語るほどに熱がこもり、聴衆を泣かせたり笑わせたり、言の葉の巧みさに惹きつけられ、時を忘れて聴き入った。

平素、私たちがややもすると忘れがちなことを喚起してくださり、大変有意義な講演であった。ただ、何分にも準備期間が短い中で本番を迎えたため、聴衆が630人余りと少な目だったのが心残りである。もっと多くの人たちにも聴いてほしいすばらしい講演であった。



※平成24年度は、文化講演会を2箇所で行いました。



けんみん文化祭ひろしま'12 開催結果

(1) 分野別フェスティバル

分野名		団体名		
民謡民舞の祭典 9月16日(日) 三原市芸術文化センター (出演32団体(313人) 入場者数850人)	最優秀団体	本篠流民謡さざなみ会福山地区(福山市)		
	優秀団体	まだまだ輪っ会連(北広島町)		
		舞踊光山流(広島市)		
吟詠剣詩舞の祭典 10月7日(日) 安芸高田市民文化センター (出演17団体(329人) 入場者数700人)	最優秀団体	日本詩吟学院安芸岳風会(呉市)		
	優秀団体	玉翠流翠混会安芸太田(安芸太田町)		
		吟詠宝山流総本部(呉市)		
邦楽・日本舞踊の祭典 10月21日(日) 坂町町民センター (出演18団体(160人) 入場者数400人)	邦 楽	最優秀団体	呉三曲会(呉市)	
		優秀団体	ことNEWあんさんぶる(東広島市)	
	日本舞踊	最優秀団体	西崎流史端会(広島市)	
		優秀団体	芳榮会(福山市)	
芸能・銭太鼓の祭典 11月4日(日) 世羅町せら文化センター (出演23団体(277人) 入場者数1,034人)	芸 能	奨励賞	アロヒラニ ハルコ フラストスタジオ(廿日市市)	
		甲山奇術同好会(世羅町)		
	銭太鼓	最優秀団体	和(庄原市)	
		優秀団体	銭太鼓高杉会(三次市)	
大正琴・新舞踊の祭典 11月18日(日) 尾道市民センター (出演29団体(219人) 入場者数520人)	大正琴	最優秀団体	立川会銭太鼓山川流安佐北連合(広島市)	
		優秀団体	宮坂流津山銭太鼓保存会高屋支部(東広島市)	
	新舞踊	最優秀団体	大正琴伝流琴水会(大竹市)	
		優秀団体	琴城流大正琴振興会福山支部(福山市)	
洋舞フェスティバル 11月25日(日) ふくやま芸術文化ホール (出演13団体(147人) 入場者数1,500人)	最優秀団体	Yukiko Abe DANCE LABO(廿日市市)		
		優秀団体	タップイン広島(広島市)	
			福山バレエアカデミー(福山市)	
ミュージックフェスティバル 12月1日(土), 2日(日) 呉市文化ホール (出演19団体(531人) 入場者数1,121人)	合 唱	最優秀団体	コール・トロイメン(呉市)	
		優秀団体	フラウエンコール布野(三次市)	
	洋 楽	最優秀団体	尾道フラウエンコール(尾道市)	
		優秀団体	山陽女学園中等部高等部管弦楽部(廿日市市)	
和太鼓フェスティバル 12月16日(日) はつかいち文化ホール (出演16団体(228人) 入場者数956人)	小・中学生	最優秀団体	ゴールデンかにかに(広島市)	
		優秀団体	広島文教女子大学・広島文教女子大学附属高等学校吹奏楽部(広島市)	
	一 般	最優秀団体	備後しんいち鬼炎太鼓(福山市)	
		優秀団体	太鼓童子こかぶ広島「朱かぶ組」(広島市)	
分 野 名		和太鼓クラブ宇品みなと太鼓(広島市)	広島県立湯来高等学校和太鼓部(広島市)	
分 野 名		Japanese Drum 和 ☆Rock(呉市)	広島文教女子大学和太鼓部 仁 (広島市)	
彩る手芸の祭典 11月24日(土),25日(日) 府中市文化センター (出品者数262人,入場者数2,200人)				
分 野 名		入賞者数	応募者数	
文芸祭表彰式 12月16日(日) 鯉城会館 (入賞者数263人)	短 歌	入賞各8名	小中高の部(応募数2,621) 一般の部(応募数342)	
	俳 句	入賞各8名	小中高の部(応募数4,535) 一般の部(応募数412)	
	現代詩	入賞各8名	小中高の部(応募数259) 一般の部(応募数73)	
	川 柳	入賞各8名	小中の部(応募数1,661) 高校・一般の部(応募数453)	

(3) 地区フェスティバル

地区名	大会名称	開催期日	開催会場
西 部	けんみん文化祭西部地区フェスティバル	平成25年 3月24日(日)	はつかいち文化ホール(廿日市市)
呉・安芸	平成24年度けんみん文化祭第23回呉・安芸地区フェスティバル	平成25年 2月24日(日)	沖美ふれあいセンター(江田島市)
芸 北	けんみん文化祭ひろしま'12芸北地区フェスティバル	平成24年11月25日(日)	安芸高田市民文化センター(安芸高田市)
		平成25年 3月10日(日)	戸河内ふれあいセンター(安芸太田町)
東広島	けんみん文化祭12ひがしひろしま地区フェスティバル	平成24年 9月23日(日)	黒瀬文化センター(東広島市)
尾 三	第23回けんみん文化祭尾三地区フェスティバル	平成25年 2月10日(日)	尾道市民センター(尾道市)
		平成25年 2月24日(日)	三原市芸術文化センター(三原市)
		平成25年 3月 3日(日)	大崎上島文化センター(大崎上島町)
福 山	けんみん文化祭ひろしま'12福山地区フェスティバル	平成25年 2月 3日(日)	福山市神辺文化会館(福山市)
備 北	第23回けんみん文化祭備北地区フェスティバル	平成25年 3月10日(日)	三次市文化会館(三次市)
		平成25年 3月10日(日)	庄原市民会館(庄原市)

広島文化賞

心豊かなうるおいのある地域社会の創造に寄与するため、地域文化の向上、普及に貢献した個人や団体を顕彰する公益財団法人ひろしま文化振興財団の「第33回広島文化賞」の贈呈式が平成24年11月19日(月)鯉城会館にて行われ、次の方が受賞されました。なお、当日ご欠席のアーサー・ビナードさんには翌日同財団にて、賞状と副賞が手渡されました。

個人の部

アーサー・ビナード(広島市:文芸・詩)



団体の部

広島民俗学会(広島市:地域文化)



広島県地域文化功労者表彰

広島県の多彩な豊かさや活力の創造に寄与することを目的に、地域交流・国際交流の推進、教育・学術・文化の振興、伝統的産業、風習の保存研究等に功労があった団体と個人を顕彰する「広島県地域文化功労者表彰」が平成24年12月4日(火)広島県庁において行われ、次の方が受賞されました。

個人の部

入野忠芳(広島市:絵画)
大島政允(福山市:能楽)
橋本新吾(福山市:ラジオ体操)
花ノ本寿次(三次市:日本舞踊)

団体の部

阿刀神楽保存会・阿刀神楽団
(広島市:阿刀神楽の保存・継承)
NHK広島児童合唱団
(広島市:児童合唱の普及と発展)



(後列左側から)阿刀神楽保存会 会長 富士原溥祝さん、阿刀神楽団 団長 岩森憲雄さん、NHK広島児童合唱団 代表 岡田千映子さん
(前列左側から)入野忠芳さん(代理入野泰子さん)、大島政允さん、湯崎知事、橋本新吾さん、花ノ本寿次さん

市町だより

呉市文化団体連合会の活動

呉市文化団体連合会
会長 脊戸 昭典

呉市文化団体連合会は、昭和24年8月に発足し、63年の歴史を持っております。舞台発表部門、展示部門、文芸部門合わせて、22部、204団体で現在組織しております。呉市体育館、呉市文化ホール、呉市民会館など8つの会場を使い、年間の文化祭は27を数えます。文化祭への参加者は合計3200名、観客数は合計1万7500名です。

規模の大きいものとしては、毎年11月初旬に開催される「呉市秋の文化祭・総合展」があります。現在37回続いております。出品参加900点、観客数3日で9000名、予算規模は500万円程度の大事業です。

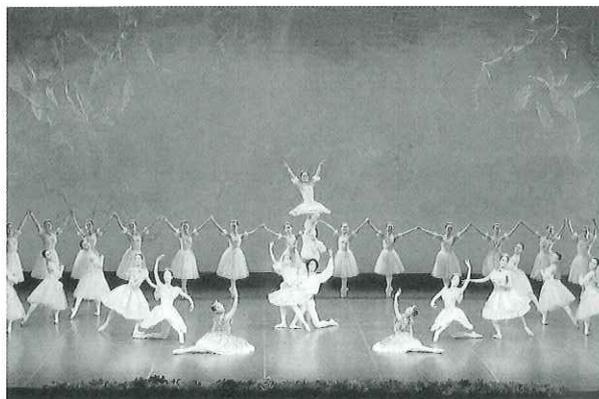
舞台部門では「呉市春の文化祭・呉ジョイントバレエコンサート」があります。17回続いております。出演者は120名、観客数は毎回1500名以上あります。邦楽総合フェスティバル、合唱フェスティバル、芸能祭など、いろいろな分野間協力による文化祭が6回、7回と続いている事、大変喜ばしく思っております。

また、63年の歴史の中で109回吟詠剣詩舞大会、108回呉三曲演奏会、104回呉短歌大会など単分野の継続ですが、価値あるものと思っております。

呉市においては、これから3年掛けて、新庁舎建設があります。これに伴い、呉市民会館も建て替えられ、新しい設備を入れたものが新築されます。より充実した呉市春秋の文化祭が展開できることを、今から楽しみにしております。



呉市秋の文化祭
『総合展』



呉市春の文化祭
『呉ジョイントバレエコンサート』

広島県文化団体連合会構成団体名簿

平成25年3月31日(23団体)

地区	団体名	代表者氏名	郵便番号	所在地	事務局	電話
西部 3	大竹市文化協会	村中 勝 榮	739-0653	大竹市黒川三丁目4-14	村中 勝榮様方	0827-57-4625
	廿日市市文化協会	重本 繁 行	738-0014	廿日市市住吉二丁目2-16	廿日市市 市民活動センター内302号	0829-31-4311
	湯来町文化連盟	新川 日出男	738-0601	広島市佐伯区湯来町和田515	国沢 紀代子様方	0829-83-0146
呉・安芸 6	呉市文化団体連合会	脊戸 昭 典	737-8509	呉市中央六丁目2-9	呉市教育委員会文化振興課内	0823-25-3462
	あきふちゅう文化協会	久保本 寂	735-0006	安芸郡府中町本町一丁目10-15	府中町教育委員会内	082-286-3272
	海田町民文化振興会	吉本 知 可	736-8601	安芸郡海田町上市14-18	海田町教育委員会内	082-823-9217
	熊野町文化団体連絡協議会	長野 広 幸	731-4292	安芸郡熊野町中溝一丁目1-1	熊野町教育委員会内	082-820-5621
	坂町文化協会	林 昭 治	731-4393	安芸郡坂町平成ヶ浜一丁目1番1号	坂町教育委員会内(町民センター)	082-820-1515
	江田島市文化協会	(会長代行) 坂口 久 雄	737-2213	江田島市大柿町大原505番地	江田島市教育委員会内	0823-40-3037
東広島 1	東広島市文化連盟	武 則 武	739-0024	東広島市西条町御薊字2618-3	武 則 武様方	082-424-1047
芸北 3	安芸太田町文化団体連合会	佐々木 利 乘	731-3501	山県郡安芸太田町加計5908-2	安芸太田町教育委員会内	0826-22-1212
	北広島町文化団体連合会	中 祖 岩 雄	731-1533	山県郡北広島町有田1234	北広島町教育委員会生涯学習課	050-5812-1864
	安芸高田市文化団体連合会	土本 義 雄	731-0501	安芸高田市吉田町吉田761	安芸高田市民センター内	0826-42-5629
尾三 5	竹原市文化団体連盟	安田 克 樹	725-0022	竹原市本町一丁目2-6すみれドレスメーカー学院内	大 歳 英子様方	0846-22-2037
	三原市文化協会	藤村 善 博	723-8601	三原市港町三丁目5-1	三原市経済部観光文化課内	0848-67-6015
	尾道市文化協会	川口 協 治	722-8501	尾道市久保一丁目15-1	尾道市教育委員会文化振興課内	0848-25-7366
	大崎上島町文化協会	高橋 正 裕	725-0301	豊田郡大崎上島町中野2067-5	大崎上島町教育委員会社会教育課内	0846-64-3055
	世羅町文化協会	瀬尾 圭 三	722-1111	世羅郡世羅町寺町1158-3	世羅町教育委員会内	0847-22-4411
福山 3	福山文化連盟	藤田 伸 一	720-0812	福山市霞町1丁目10-1まなびの館ローズコム	福山市生涯学習プラザ内	084-931-6753
	府中文化連盟	神田 知 道	726-0005	府中市府中町27-1	府中市教育委員会内(府中市生涯学習センター)	0847-43-7181
	神石高原町文化連盟	姿 博 彰	720-1812	神石郡高原町油木甲5071-1	神石高原町教育委員会生涯学習課	0847-82-2003
備北 2	三次市文化連盟	前田 茂	728-0021	三次市三次町1691-4	三次市文化会館内	0824-63-6335
	庄原市文化協会	清光 康 子	727-0013	庄原市西本町二丁目17-15	庄原市民会館内	0824-72-5453

役員一覧

職名	氏名	出身団体における職名
顧問	谷口 芳 松	おおの文化協会顧問
	平井 隆 夫	福山文化連盟名誉会長
	榎坪 一 誠	呉市文化団体連合会顧問
会長	重本 繁 行	廿日市市文化協会会長
副会長	武 則 武	東広島市文化連盟会長
	勝村 善 博	三原市文化協会会長
幹事	佐々木 利 乘	安芸太田町文化団体連合会会長
	清光 康 子	庄原市文化協会会長
監事	久保本 寂	あきふちゅう文化協会会長
	藤田 伸 一	福山文化連盟会長

※顧問を除く役員については、就任当時の職名

訃報
 去る12月15日、庄原市文化協会前会長 池本旭氏が72歳でお亡くなりになりました。平成21年度から平成23年度まで副会長の職に就かれ、在職中は文化講演会をはじめ、多くの事業にご尽力くださいました。謹んでご冥福をお祈りします。



編集後記

今年度も、関係者の皆様の御支援により、県文連の各事業を開催することができました。

機関誌「ひろしまの文化」第30号もおかげさまで発行することができました。原稿をお寄せいただきました皆様には御協力いただき、ありがとうございました。

「ひろしまの文化」では、今後も県内各地の文化活動を御紹介していきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。